

平成22年度 決算説明書／事務事業評価シート

部局名	保健福祉部
課室名	高齢者福祉課

予算	款	項	目	決算書
	3	2	5	114 頁

目 名
介護保険事業費

事務事業名称
介護保険事業

1. 概要

目的	介護保険を円滑に運営するための事業	対象	・市内の小規模福祉事業所 ・介護保険サービスを利用している生計困難者 ・介護保険特別会計
事業概要	<p>○地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金…先進的事業整備計画に係る市内の小規模福祉事業所のスプリンクラー施設の整備に対して、補助金を交付するもの</p> <p style="margin-left: 40px;">①スプリンクラー設置 ②火災通報設備整備</p> <p>○介護サービス利用者支援事業…生計困難者に対する利用者負担の軽減を実施した社会福祉法人等に対する助成</p> <p>○介護保険特別会計繰出金…介護保険法に定められた市からの繰出金の支出</p> <p>○国県等精算返還金…事業費確定に伴う精算</p>		

臨/経	事業名	事業内容（主な経費等）	予算現額（千円）	決算額（千円）	財源内訳				評価
					国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	①3カ所 ②1カ所 負担金補助及び交付金	10,758	10,178	10,178				3
経常	介護サービス利用者支援事業	利用者負担の軽減 88人 扶助費	3,800	3,367	2,540			827	3
経常	介護保険特別会計繰出金	繰出金	854,835	833,313				833,313	3
経常	国県等精算返還金	事業費確定に伴う精算による還付 償還金利子および割引料	281	281				281	3
計			869,674	847,139	12,718	0	0	834,421	

2. 指標設定

成果指標	指標名	介護保険特別会計の経営安定	目標年度	—	指標の設定理由				
	数値	—			法律(介護保険法・消防法施行令)及び県補助金交付要綱に基づいて実施するものであるため				
活動指標	指標	a	設置箇所数	b	対象者数	c	法定繰出額	d	
	数値	目標	全体で12事業所	目標	—	目標	—	目標	

3. 実績(上段・実績/下段・達成率)

成果指標名	単位	H20	H21	H22
介護保険特別会計の経営安定		—	—	—

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 設置箇所数	ヶ所		5 ヶ所	3 ヶ所
			41.7 %	25.0 %
b 対象者数	人	127 人	87 人	88 人
		—	—	—
c 法定繰出額	億円	7.9 億円	8.0 億円	8.3 億円
		—	—	—
d				

4. 課題と対応

課題
給付費の伸びが毎年大きく、介護保険特別会計の安定した運営に支障を来している
対応(改善点等)
介護予防事業を推進し、健康推進課や県豊肥保健所等と連携して、住民への啓発と健康づくり事業に取り組み、給付費の伸びに歯止めをかけていく

5. 事業費・・・H20～H22(決算額)、H23(予算現額)

決算額(千円)		H20	H21	H22	H23
		797,680	828,535	847,139	886,495
うち経常経費		797,680	804,521	836,961	886,495
財源内訳	国費		24,014	10,178	
	県費	3,289	3,383	2,540	3,000
	市債				
	その他				
	一般財源	794,391	801,138	834,421	883,495
うち経常		794,391	801,138	834,421	883,495
事業費に係る人件費		297	512	526	559

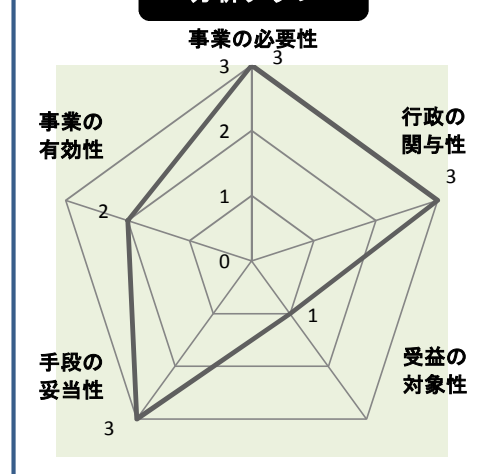
6. H24年度予算の方向性

方向性
増額
理由
毎年、介護給付費が伸びていることにより、一般会計の法定繰出金額が増えるため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠	
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	介護保険法に定められた一般会計から介護保険特別会計への繰出と、国・県の補助金交付要綱に即して実施
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	一般会計から特別会計への繰出は介護保険法の規定による(124条)
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1	対象が、事業所・申請者・介護保険特別会計と限定された事業である
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	介護保険法に定められた一般会計から介護保険特別会計への繰出を行うもの
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2	法に定められた繰出を行っているものの、期待している程の成果は上がっていない状況にある

分析グラフ



8. 内部評価委員会評価(委員会評価)

事業の方向性	評価内容
継続	健全運営のための対策を講じるよう努めること